

美しく生きる

保内中学校
校長室だより第8号
平成30年6月25日
文責 鎌田 宏和

陸上競技大会の結果報告

6月19日(火)に、平成30年度の八西地区陸上競技大会が行われました。台風6号の影響であいにくのコンディションでしたが、出場した選手たちは、自己記録の更新を目指して、力いっぱい競技しました。入賞者(6位まで)の記録は次のとおりです。

〈大会の結果〉 ※ 敬称略

〈男子〉

- 1年100m・・・1位 武内快斗 (12" 9)、5位 菊池貫太 (13" 7)
- 2年100m・・・1位 後藤快斗 (12" 8) ※予選タイム
3位 三好拓海 (13" 1)、4位 松本侑大 (13" 2)
- 3年100m・・・1位 福島未来翔 (11" 9)、5位 井上稔教 (12" 7)
- 共通200m・・・1位 吉良龍星 (24" 7)
- 共通400m・・・1位 福島未来翔 (59" 0)、3位 井上巧海 (68" 6)
- 1年1500m・・・1位 兵頭大地 (5' 12" 6)、
3位 上川颯斗 (5' 17" 8)
- 2年1500m・・・5位 三好拓海 (5' 16" 6)
- 3年1500m・・・1位 佐々木洗輔 (4' 54" 7)、
5位 吉本成希 (5' 03" 6)、
6位 大星成 (5' 06" 6)
- 400mR・・・1位 保内中
[吉良龍星、福島未来翔、武内快斗、井上稔教] (51" 3)
- 共通走幅跳・・・1位 吉良龍星 (6m14) ※大会新
2位 都築隼 (5m18)、3位 松本侑大 (5m02)
- 共通走高跳・・・1位 大野陽向 (1m50)、2位 都築隼 (1m35)
- 共通砲丸投・・・1位 泉亮汰 (8m67)、4位 井上稔教 (7m49)

〈女子〉

- 1年100m・・・5位 野村遼花 (15" 7)
- 2年100m・・・5位 菊池真奈美 (15" 2)
- 共通800m・・・3位 藤井柑菜 (2' 51" 1)
4位 壽野綺羽 (2' 53" 3)
- 1年1500m・・・1位 米井ひかり (5' 21" 0)
- 2年1500m・・・4位 長谷川皐羽 (5' 41" 6)
- 3年1500m・・・6位 佐々木咲弥 (5' 47" 6)
- 共通走幅跳・・・2位 吉良娃香 (4m23)
- 共通走高跳・・・2位 守田望来 (1m36)
- 400mR・・・6位 保内中
[菊池真奈美、清家梓、橋本琉奈、吉良娃香] (64" 1)

※ _____は、県大会出場者です。



15名の生徒が県大会に出場します。更なる努力と活躍を期待しています。
惜しくも入賞を逃した生徒にとっても、練習の中で重ねた努力の過程は一人一人の財産です。「努力は人を裏切らない。」今後の生活に生かして活躍を期待しています。

陸上と思うな、人生と思え ～ 賞状伝達式から ～

今日も、体育・文化活動における活躍に対してたくさんの賞状を皆さんの前で披露することができました。（陸上競技以外に日土地区ほたる祭りに出品した俳句の入賞者にも賞状を伝達しました。）受賞を讃えるとともに、今後の生徒の皆さん一人一人の活躍を楽しみにしています。総体に関しては、先日は75名、そして今回の陸上大会で15名、合計90名の生徒が県の大会に出場することになりました。県大会では、地域の代表として更なる健闘を祈っています。

さて、八西地区陸上大会の開会式で次のような話をしました。

大阪のある中学校に原田隆史という先生がいました。彼は、陸上競技の優秀な指導者で、当時勤務していた中学校で13回日本一の選手を育てました。彼は陸上部の生徒に、「陸上と思うな、『〇〇』と思え」と言っていました。覚えている人はいますか。

（佐々木洸輔くんが「人生」と答えてくれました。）

「目標を決めたら、それに向けて準備を整え、時に応じて全力を尽くす。これが人生。不安や孤独を感じながら限界に挑戦し、その結果、達成感や挫折感を味わい、そしてまた新たな目標に向かって努力する。これが人生。物事がうまくいかない時、人を責めたりやけになったりせず、自己の反省と改善の努力を繰り返す。そして、自分の身の回りの当たり前の中に支えてくれている人の力があることに気づき、感謝の気持ちを持つ。これが人生。」ということです。

思えば、陸上競技に限らず、私たちの日常生活のひとつひとつは人生そのものです。カレンダーを見ると、いよいよ来週からは期末テストです。7月には、1年生は10日から自然体験活動、2年生は2日から5日間の職場体験活動、3年生は10日から習熟度テストが始まります。そして、それらに先立って30日には学級歌発表会があります。各教室からは元気な歌声が聞こえてくるようになりました。少し前になりますが、階段の掲示板に保中オリジナルの「枕草子（「春はあけぼの、夏は夜・・・」という作品です）」が掲示されていました。その中の竹井優雅くんの作品を紹介して終わりにします。

「夏は、学級歌発表会。みんなで考え、みんなで歌う。絆が生まれる。また他のクラスがつくった歌もなお良い。優勝できなくても達成感があり、いいものになる。」

たくさんの生徒が、「夏は、学級歌発表会」と書いてくれていました。

当日をとっても楽しみにしています。

はじまりはいつも、小さなことがきっかけ♪ ～ 歌声集会 ～

6月15日に第1回、22日に第2回の歌声集会を行いました。第1回は、校歌合唱と1組学級歌「ひまわり」の練習に続いて、全校合唱曲「君と歩こう」を練習しました。感心したことを3つ紹介します。

- 歌を「作品」として、みんなで創り上げようとする一体感が感じられる。
- 体を使って（揺らして）歌う生徒が多い。
- パート練習では、他のパートの歌声をじっくり聴こうとしている。

第1回の集会を終えて、二人の生徒の感想を紹介します。

「いつもできなかった『君と歩こう』の最後が、今日は伸ばしきれたのでよかった。」

（1A 竹内匠くん）

「歌を合わせる前は不安だったが、すごくまとまりがあって良かった。自分からもつと声を出していきたい。」（3C 家光ちなつさん）

※ 第2回の生徒感想は、次号に掲載します。

お礼 ～ 川之石をきれいにする運動 ～

学校北側道路の溝が見事に美しくなっていました。ドブに草が生い茂って、とても気になっていたもので、ありがたかったです。参加された皆さん、ありがとうございました。

